

キャラクター名

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ウロボロス		ワークス	FHセルリーダーC	カヴァー	
	オプション		年齢	18	性別	男
覚醒		衝動		初期侵食率	0	%
出自		経験	絶望	邂逅	欲望「復讐」	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	1		0			1	行動値	11
感覚	2		0			2	(非装備時)	11
精神	3	1	3			7	戦闘移動	16
社会	2		0			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報:	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
Dロイス「愚者の黄金」	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
原初の赤:絶対の孤独	3							
効果:								
領域の盾	1							
効果:								
原初の黄:加速装置	3							
効果:								
コンセ:ウロボロス	2							
効果:								
背教者殺し	4							
効果:								
拡散する世界	1							
効果:								
棘の縛め	1							
効果:								
原初の黒:時の棺	1							
効果:								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

この憎さを、この辛さをなんと言おう。
 この家には、ありえない存在がいる。
 繭墨あざかの兄……そう、俺のことだ。本来ならば、無価値なはずの俺に、分かりやすい地位を与えたにすぎない。
 繭墨あざかとは、繭墨家の生き神だ。繭墨家の絶対的な支配者として、「生き神」は当主の上に存在している。
 先代の繭墨あざか……俺の母の死とともに、当代の少女は繭墨あざかの座を継いだ。
 「病めるときも、健やかなるときも、いついかなるときも、その唐傘を手放してはなりませんよ」
 「貴方は繭墨あざかになるのです」
 俺の母親が言っていた。その願望はいつまでも俺を蝕んでいる。
 この憎さを、この辛さをなんと言おう。
 それは形容すらできない感情で、腹の底に熱い塊となって沈んでいる。その正体は屈辱であり、憤怒であり、嫉妬であり、怨嗟であり、途方もない憎悪だ。肺の内側に、焼けた硝子が増えているような不快感に襲われる。人生とは、理性と衝動で成り立つ代物だ。理性は衝動に翻弄され、衝動は己の欲望を叶えようと蠢き続ける。
 だが、その痛みすら他人事のような。この狂おしい感情は、あくまでも他人の憎悪であり、己の物ではない。肺に埋め込まれた熱をもつ硝子は、元々他人のものなのだ。
 なんという、理不尽な話だろうか。

繭墨あざかとは神である。神以外の何者でもない。
 彼女は神であり、化物だ。それならば、ここにいる俺は何か。
 生き神の兄であり、ただ飼育される己の身は。
 あの春の日に、俺は産まれることに失敗した気分だった。
 繭墨あざかになることもできずに、俺は己の形を失った。
 己が無い……それだけが、薄気味悪い。